

指導協つうしん

◎今年を振り返って 会長 志賀国男

日頃より、協議会の活動についてご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。日増しに寒さも本格的になってまいりました昨今、体調にご留意ください。

今年も仙台国際ハーフマラソン大会を皮切りに5月、6月の全国障害者スポーツ大会(佐賀県開催)の予選を兼ねた県・市の各種スポーツ大会が行われ、更に代表選手の強化練習会も行われました。また、学校や施設への出前スポーツ教室やパラスポーツ体験会などが行われましたが、会員の皆様のご協力のもと85を超える事業活動を無事に終えることができました。御礼申し上げます。

また、「ボッチャを楽しむ会」の発足により本格的にボッチャ活動を行ってまいりましたが、今年から「宮城県ボッチャ協会」に活動の場を移し、その活動範囲も拡がりをみせております。仙台市長杯仙台ボッチャ大会も年々申込み者が増えて盛りあがりの傾向にあります。我々が関わっていますパラスポーツ活動ですが年々増えております。今後も各種事業活動について会員の皆様と一緒に進めて参りたいと思います。よろしく願い致します。

主な活動状況

●ウェルフェアスポーツ2024

11月30日(日)

会場:宮城野体育館(メインアリーナ、障害者アリーナ)

会場:アーチェリー場、芝生広場

フライングディスク、ボッチャ、卓球バレー、アーチェリー、車いすレーサ等々の10競技のスポーツ体験コーナーを準備して、10時30分の開会式を契機にイベントが開始されました。当協議会は「ニュースポーツ・キッズコーナー」を担当し、ラダーゲッター、輪投げ、スカットボールの3競技を180名を超える皆さんに体験してもらいました。特に、スカットボールに興味持たれた方が多く待ち行列が出たほど多くの方に体験してもらいました。参加した指導員は「車いすレーサー」体験コーナや受付、景品交換も担当しました。



●障害者スポーツ教室

11月2日(土)、11月16日(土) 場所:若林障害者福祉センター

今月も自立訓練事業利用の皆さん(5名)を対象に2回開催しました。2日はバッコー、16日はディスゲッター-9でゲームを行い、職員の皆さんも参加して楽しんでもらいました。



●令和6年度 仙台市パラスポーツ教室 陸上競技

11月17日(日) 場所:弘進ゴムアスリートパーク仙台

身体障害者を対象とした車いすレーサー、知的障害者を対象とした陸上競技(トラック)の二つの部門で行われました。15名が参加した陸上競技ではラダーやミニハードルによる基礎トレーニング、セルフ30m走などによる瞬発トレーニングを行って最後にそれぞれの参加者が選択した距離でのタイムトライアルを行って練習の成果を確認していました。指導員の皆さん(7名)は各部門で講師の補助として支援しました。



●障害者スポーツ体験会

■寺岡小学校 ボッチャ体験 11月27日(水) 会場:寺岡小学校体育館

特別支援学級12名の皆さんを対象にボッチャ体験会を開催。保護者や先生とペアを組んでペア戦で試合を行ってもらい、試合の進め方についても体験してもらいました。



●心のバリアフリー体験教室：岩切小学校

11月12日(火) 会場;岩切小学校 体育館

4年生5クラス(154名)の皆さんを対象に杜に都スパイクズの皆さんを主体にフロアバレーボール体験と視覚障害体験が行われました。フロアバレーボールの基本的な動作の体験や二人一組で点字ブロックを使っての歩行体験。また、体験メガネを着用して触覚で小銭の見分けと買い物の体験してもらいました。目の不自由な人にとって点字ブロックがとても大切だということも感じてもらったと思います。



◇広報誌は仙台市障害者スポーツ協会 HP(<https://www.sendai-dsa.jp/>)の「指導者協議会」のページで公開しております。

*発行 仙台市障害者スポーツ指導者協議会広報部

*広報発行責任者 志賀国男

*編集責任者 戸田勇治

〒983-0039 仙台市宮城野区新田東 4-1-1 宮城野体育館 (仙台市障害者スポーツ協会内) TEL022-236-8690 fax022-236-8691